

五ノ一新聞

08.2.No129
発行所 市岡昭夫
発行 市岡昭夫
0883-88-5292

もんできたか

1年未始

大卵が来迎

08年も早くも1ヶ月がすぎてくまひました。冬も雪を降らすもう冬眠モードでん、新聞も思考停止状態が發行ができません。

それども、年未始の恒例となつてくる大卵は、今回もちやんと作られ、風道むいに掲示され、社舎に帰ると来りおはつてお迎え致しました。社舎で暮らしているお達が元気にびりることを伝えられたとおもいます。



～ 風道むいに掲示された大卵 ～

その後と、二日前後に40cmぐらいの雪が降り、日中の気温が高めで昼間はとけはじめ、まあ、当分の心配をくなくてよいようです。

その上、昨年は、雪が少なくて体育館で開催することになり、参加者の皆さんをガツカリさせてしまいました。今年も、二年振りの雪積りで、国際雪合戦同大会と雪上で実施され、大変喜ばれました。

また、才田同大会を迎え、二日間の日大会、一日目は予選大会という、二日目の決勝リーグをめざして戦いが続き、おもしろい試合が展開します。今チームも出るほむむむむ。周囲に見える山々、三ヶ嶺、塔の丸、そして滝下天狗は、まっ白で、まっ白で、まっ白で、冬は、見るには、ええけど住むには大変、ぶよ。



戦 合 戦

四国代表に CRUSHER-PUN

～ 香川県のクラッシャーランの皆さん ～



北海道へ 全国大会(21-23日)

国際雪合戦同大会の代表には、香川から参加したチーム「クラッシャーラン」が、決勝戦を制して決定。

四国代表として、北海道での全国大会に参加。健闘を期待し、四国のレベルアップを示してほしいとおもいます。

関ヶ原によれば、四国大会で優勝するために、練習を重ねてきたとのこと。雪のない香川県で、雪合戦への熱意を持ち続けられていることに、賞がべき事か少なくてあります。

まだ連覇されたチームがありません。今年も、同大会の戦いが、今年から決まっています。迎える打つ社舎の今とは、